### 談合構造解消の困難性とシステムリセットの必要性

#### 談合構造解消の困難性

談合からの 離脱に伴うリスク

摘発率の低さ

自主的開示への経営者の姿勢

# 課徵金減免制度

減免企業の 公表でむしろ リスクは高まる

公取委組織の限界

構造が変わらない 限り変わらず

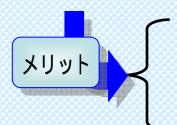
カビ型の違法行為にムシ型の摘発手法を 用いたのでは談合排除は困難

システムをリセットする必要性がある

### 抜本的な談合構造の解決策 (時限的措置)

## 自主的共同調査 ·共同申告

共同申告に含まれる談合は摘発の対象外 その範囲の談合については制裁は一時棚上げ



- ·<u>公正取引委員会は低コストで談合の実情が</u> 解明できる
- ·<u>談合調査のためのリソースを不正申告企業・</u> 談合再発企業に集中できる

### 効果

・離脱に伴うリスクが大幅に低下 ・談合の摘発リスクの上昇

談合構造の解消

